

かいごふくしし 15 介護福祉士

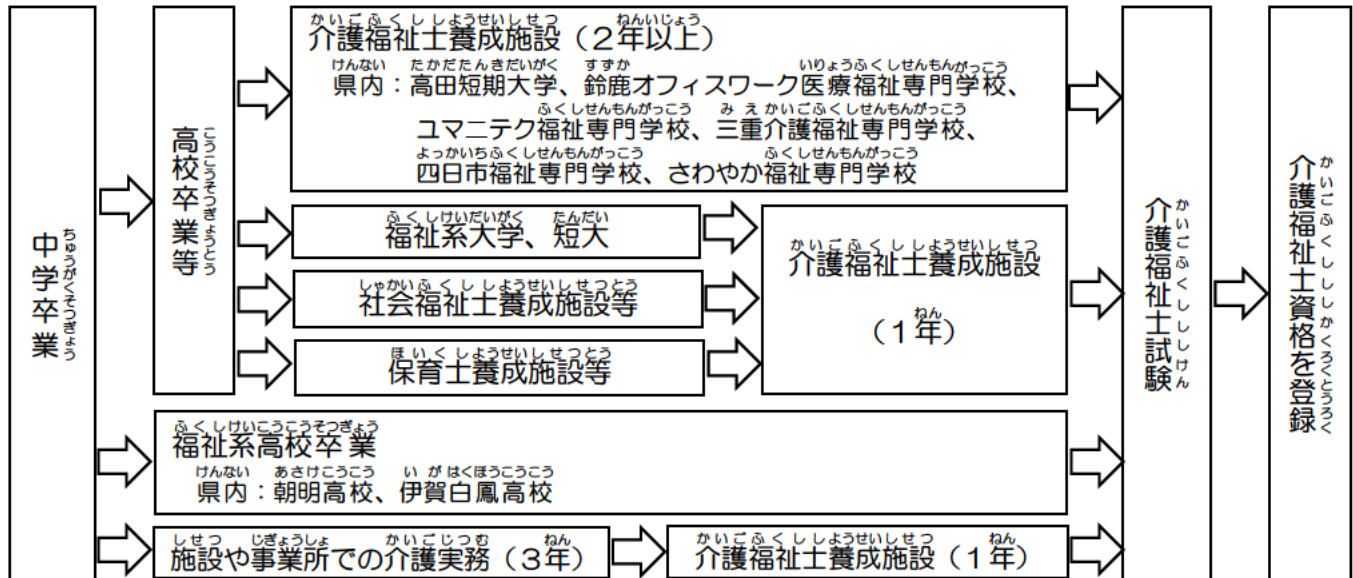
介護福祉士とは、身体的、精神的な障がいにより日常生活の行動、例えば入浴、食事、排泄などの行動に支障のある人に対して介護し、自立した、人間としての尊厳をもった生活を送るための支援を行う介護のスペシャリストのことです。

また、専門知識を生かして、ホームヘルパーの管理や指導を行ったり、介護される人を抱える家族のケアを行ったりします。

高齢化社会を迎える日本において必要とされることはもちろんですが、今後は外国人の高齢者も徐々に増えてくる中で、外国語で対応することができれば周囲の人たちも心強いはずですよ。



かいごふくしし 介護福祉士になるには



<早くから準備しましょう>

大学や専門学校への進学、国家試験で合格するには、高い日本語能力や学力が求められます。早くから日本語や学校の勉強と母国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのようなところに就職できるの？>

日本は少子高齢化が進んでおり、高齢者福祉の最前線を担う介護福祉士の役割やニーズは、どんどん高まっています。活躍の場も障がい者や高齢者の福祉現場のほか、病院など、ますます広がっていくと思われれます。また、年収は、一般的に施設で働く正規職員で250万~400万くらいです。

<費用(学費)はどれくらい？>

国立大学では240万円以上(4年間)、私立大学では400万円以上(4年間)、短期大学では120万円以上、専門学校では170万円以上かかります。